

「日本語を教えるのではない。  
日本語でつながるんだ。」

# 日本語学習支援者 になるための講座

地域に暮らす外国人って  
どんな人がいるの？

多文化共生って？

「日本語」をキーワードに、外国人住民と地域でともに暮らすことを目指して、多文化共生、やさしい日本語でのコミュニケーション、日本語の特徴などについて、受講者同士でともに考えながら学びます。日本語教師の資格や、外国語のスキルは不要です。地域の外国人と日本語でコミュニケーションしたい人、日本語ボランティアとして活動したいと考えている方が対象です。



**日時**

2025年5月17日、24日、31日

全3回 いずれも土曜日 13:30～16:30

**対象**

札幌市もしくは近郊にお住まいで、  
全3回の講義に出席できる方。

※過去に本講座を修了した方は対象外です。

**定員**

40人（先着）

**申込方法**

4月14日（月）9:00～

申込フォームからお申し込みください



<https://plaza.kjpro.ne.jp/?id=247>

会場・詳細なプログラムは裏面をご覧ください

問合せ

（公財）札幌国際プラザ

☎ 011-211-2105

✉ nihongo[at]plaza-sapporo.or.jp

[at]を@にかえてお送りください。

<p><b>第1回</b> 5月17日(土) 13:30-16:30 @札幌国際プラザ (中央区北1条西3丁目札幌MNビル3階)</p>	<p>※第1回は、当財団で実施する以下のセミナーへご参加いただきます。</p> <p>令和7年度セミナー「外国人とともに暮らすためのことばとコミュニケーション」</p> <p><b>第1部：講演「外国人と地域で暮らすことばと多文化共生」</b> 札幌で暮らす外国人が増える中、多様な人々とのようにつながっていくのか一緒に考えます。 講師：特定非営利活動法人 国際活動市民中心 (CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏</p> <p><b>第2部 コミュニケーションのための「やさしい日本語」</b> 日本語でのやりとりで慣れていない外国人との相互理解のため、また、適切な日本語学習支援を行うためには、コミュニケーションに工夫が必要です。話し手・聞き手としての基礎「やさしい日本語」と「聴く・待つ」方法を演習で学びます。 講師：一般社団法人 北海道日本語センター</p>
<p><b>第2回</b> 5月24日(土) 13:30-16:30 @札幌国際プラザ (中央区北1条西3丁目札幌MNビル3階)</p>	<p><b>第1部：「コミュニケーションのための日本語の特徴」</b> 講師：一般社団法人 北海道日本語センター</p> <p>日本語で外国人とコミュニケーションをとるときに知っておきたい日本語の特徴を、「日本語を学習している外国人の視点」から考えます。</p> <p><b>第2部：実践</b> これまで学んだことを意識しながら、実際に外国人と会話してみましょう！</p>
<p><b>第3回</b> 5月31日(土) 13:30-16:30 @札幌国際プラザ (中央区北1条西3丁目札幌MNビル3階)</p>	<p><b>第1部：これまでのふりかえり</b> これまで学んだことをふりかえり、相互理解を目指す活動や、日本語学習支援をどのように展開させていくのか、多文化共生社会を実現するためにそれぞれができることを考えてみましょう。</p> <p><b>第2部：札幌市内で活動する日本語教室とのマッチング</b> 札幌市内で活動するボランティア団体の方とお話して、どのような活動をしているのかを知り、今後の活動につなげましょう。</p>

## 講師紹介

## 第1回講師

### 特定非営利活動法人 国際活動市民中心 (CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏

大学卒業後、青年海外協力隊員としてルーマニアに赴任。帰国してからは早稲田大学と同大学院で多文化共生について学ぶ。東京外国語大学多言語・多言語多文化共生センターのコーディネーターを経て、2011年にCINGA入職。東京都外国人新型コロナ生活相談センター及び外国人技能実習機構母国語相談センター統括コーディネーター兼務。法務省「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」に関する有識者会議委員、文化庁「日本語教師の資格に関する調査研究協力者会議」委員

## 第1回、第2回講師

### 一般社団法人 北海道日本語センター

2019年設立。日本語を学ぶ外国人の学習支援、日本語教師や日本語学習支援者の研修、やさしい日本語の普及活動を各地で実施。『こんにちは！から始めよう「やさしい日本語」ハンドブック』『日本語学習支援者のための助っ人さん』を作成。

